



2017-2018年度 国際ロータリー第 2580 地区 東京東大和ロータリークラブ例会報告

ロータリー：
変化をもたらす

第2580地区テーマ 『感動と調和』
ガバナー 吉田 雅俊

第 2222回
2017.9.26

RI 会長
イアン H. S. ライズリー

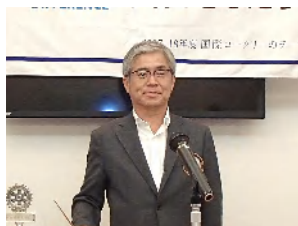
クラブテーマ 『楽しく魅力あるロータリー
ライフを過ごすためには』

第 46 期 クラブ会長 虎井 廣志



点鐘：虎井 廣志 会長

ソングリーダー：高木 裕 会員



- ・ロータリーソング
「奉仕の理想」斉唱

お客様紹介：虎井 廣志 会長



東京足立RC 吉田和敏様

会務報告：虎井 廣志 会長



・分区連絡会と分区ゴルフ会が近々開催されます。ゴルフにも参加します。浦川会員から強く勧められましたので参加することに決めました。IMに向けてこれから歌舞伎の練習も本格的にやっつけていこうと考えている今日この頃です。

幹事報告：藤宮 志津子 幹事



*国際ロータリー第 2580 地区 吉田雅俊ガバナーより、公式訪問のお礼状が届いています。

- ①イアン・ライズリーRI会長は、国際協議会の場で 2018 年 4 月 22 日の「アースデー」までに少なくとも1人1本の植樹をしましょうと呼びかけられました。
- ②東京葛飾RCより、例会臨時変更のお知らせが届いています。10 月 11 日(水)通常例会を夜間移動例会「米寿を祝う会」浅草ビューホテル28Fに変更

③11/21(火)職業奉仕委員長会議のご案内が届いています。参加される方は、事務局まで。回覧

④10 月例会のご案内を配布いたしました。出欠をお知らせ願います。

⑤訂正しました活動計画書 名簿を配布いたしました。

⑥樫原会員の歓迎会のご案内をお送りしました。10 月 10 日 6 時から木曽路です。出欠をお知らせ下さい。

- ・ 例会場：〒207-0022 東大和市桜が丘 1-1330-19
BIGBOX東大和内
TEL 042-566-6411
- ・ 事務局：〒207-0014 東大和市南街 5-89-11 2F
TEL 042-564-8338 FAX 050-3488-1715
- ・ E-mail：info@higashiyamato-rc.org

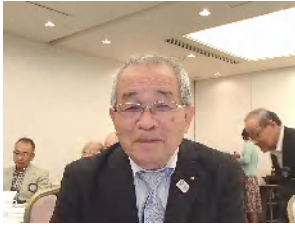
- ・ 例会日：毎週火曜日 12:30~13:30
- ・ 創立：1972年2月23日
- ・ 認証：1972年3月3日
- ・ 日本RC認証 No.1100

Rotary
東京東大和ロータリークラブ



委員長報告

社会奉仕委員会 若林 和男 委員長



・先頃開催された『おどりフェスティバル』には、皆様方にご協賛いただきありがとうございました。大雨にもかかわらず 4500 人もの来場者で賑わいました。

福祉祭の件ですが、11月12日(日)14日の振替え例会となりますので宜しくお願いします。今年は、焼き団子とお花を販売します。いつもより安く仕入れることができそうですので、今年は採算が合うようにしたいと思っています。

青少年奉仕委員会 金野 眞一 委員長



・先日、地区青少年奉仕全体会議が開催されました。70名位集まり、地区青少年奉仕委員会の年度計画の発表が行われました。五大奉仕の一つである当委員会は、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、地区青少年交換委員会、職場体験インターンシップ委員会の4つの小委員会で構成されています。多摩分区には、インターアクト・ローターアクト共に提唱していないので、分区として対応できないかという意見がありました。

今後、分区連絡会で問いかけていきたいと思えます。青少年交換留学生の件ですが、当クラブが来年引き受けなければならいようですので、早めに準備していかなければいけないと思っています。

出席率発表 : 岩田 英樹 出席委員長



会員数	出席者	出席率	修正
24名(免除者2名)	14名(免除者0名)	63.63%	

ニコニコ発表 : 高木 裕 会員



変化をも 虎井廣志会長 吉田和敏様ようこそいらっしゃいました。今日は卓話宜しくお願い申し上げます。

藤宮志津子幹事 本日は吉田様ありがとうございます。楽しみです。

守重勝弘会員 吉田様卓話楽しみにして居りました。

森田憲治会員 東京足立RC 吉田様、本日の卓話よろしくお願い致します。

波多野永一会員 吉田和敏様卓話楽しみにしています。

金野眞一会員 東京足立Rc吉田様本日遠方より卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

虎井会長 先日の歌舞伎大変感激しました。頑張ります。

若林和男会員 第14回おどりフェスティバルもハミングホールで大雨にもかかわらず4500人来場者盛會に終わりました。会員緒兄の協力ありがとうございました。

佐藤公兎会員 本日は吉田さん宜敷くお願いします。ボクシングの裏話楽しみにしています。

ニコニコ 本日計	12,000円	累計	262,000円
----------	---------	----	----------

卓話者紹介 : 高木 裕 プログラム委員長



変化をも ・RC卓話者リストの中から、上山パストガバナーとも大変親しいという 東京足立RCの吉田和敏様をお願いしました。

プロフィール 吉田和敏様 東京都足立区千住の下町生まれ。

國學院大學在学中にボクシング部キャプテンとして活躍し、関東大学ボクシングトーナメントフェザー級2連覇を達成。その後プロボクサーデビュー。仕事の傍らJBC(日本ボクシングコミッション)レフェリーを務め、各地で講演活動を行っています。脚本家の内館牧子さんの「話題の本」のモデルにもなられています。

卓話：東京足立RC 吉田 和敏 様 JBCLフェリー

『藤井四段に見る才能の違いと、将棋能の活用法』



・僕は、ボクシングに大変感謝しています。ボクシングのおかげで沢山のことを学び、いっぱい友達ができました。その上、ボクシングが縁でかみさんももらったんです。今でもボクシングをしていた現役の頃の思い出は忘れません。

大学でボクシングを始め、2年生の終わりの頃まで勝てませんでした。親父の言葉を信じてマラソンランナーみたいに走って、他人の何倍も頑張りました。

顎を骨折しながらも3年生の決勝戦で優勝しました。

キャプテンとして、強敵東京大学の早稲田君をケーオーして優勝した4年生の決勝戦では、涙が止まりませんでした。

----- ボクシング指導 構え方・左ジャブ・右ストレート -----

大学を卒業して企業に勤めましたが、プロボクサーになることを決断しました。デビュー戦で沢山の人が応援に来てくれた目の前で、まさかの1ラウンド1分46秒でKO負けしてしまいました。ジムのマネージャー長野ハルさんや恩師の宮崎先生に電話で激励を受けました。しかし、自暴自棄になってしまいました。

そんなときに僕を生れ変わらせてくれたのは、お袋からの一言でした。

「走らないのか！負けたままで悔しくないのか！」

屈辱の敗戦から勝利したとき、誰にも知らせていないのに親父が一人で応援に駆けつけてくれていました。

親父との約束通り25歳でグローブを置きました。

ボクシングをやめて暫くして解ったことですが、お袋があの時僕を叱りつけたのは「ボクシングで得た自信や信念をボクシングで失わせてはいけない。」と言う親心だったということです。

そしてボクシングに対する感謝を込めてJBCLフェリーとしてリングに立っています。

今、僕の1番の楽しみは、出会った人たちをボクシングに招待することです。僕がレフェリーとしてリングに上がる日に、『ボクシングとファミレスの夕べ』と称して、後楽園ホールとファミリーレストランで共有する時間は、僕にとって至福の時間です。

最後に、大好きな相田みつおさんの言葉を聞いて下さい。

『人の世の 幸 不幸は 人と人が 逢うことから始まる よき出逢いを』

